

2月例会

『未来を支える人材育成プロジェクト』

この度は「未来を支える人材育成プロジェクト」大人と共に支えるまちづくり



教育」と題し、これからの尾道市をよりよくするための教育の一端を私たち一人一人が担っているという認識を持っていただくことを

目的として設えを準備しました。机上の勉強だけではなく、地域の中で人と人

の関わりから学ぶ知識や経験・慣習もまた教育には欠かせない部分であるという

ことをグループディスカッションの中から感じていただければという思いでチーム

一丸となって誠心誠意企画いたしました。2017

年初めての手作り例会ということで、これからのJ

Cライフが花開くも萎むも我々次第といった責任も

勝手に背負いながらの準備で、我がチームの結束力も

強化された良き時間となりました。普段の職種とは関係

のない分野であるだけに冒頭の鍋島委員プレゼンに

よる、人口減少などに起因する地域内での人と人のつ

ながりが希薄化している現状の解説に関しても、何度も議論を繰り返し、少しでもわかりやすく解説できるようにしました。



そしてグループに分かれてのディスカッションも現実問題としてとらえやすくするためにメンバーそれぞれが住んでいる地域ごとに班分けを行いました。地域が同じだということと地域コミュニティが抱える問題点とその解決方法についてしっかりと話し合いが出来ていたように思います。当委員会メンバーをファシリテータとして、話し合いがスムーズに進行しない場合のサポートができるようにしていましたが、そんな心配は不要だった様子で時間の限り真剣に未来のこと、自分たちに課せられている役割のことを考えてくださっていました。



最後に各班ごとの発表で、それぞれの課題に対する解答を発表して頂きました。皆さんの地域コミュニティが抱える課題を引き出して頂き、それぞれの地域に持って帰って頂けたかと思えます。

2月例会に参加頂きました皆様、本当にありがとうございます。また、例会開催にあたりご協力くださった関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

(記事：地域の希望育成委員会委員長 川原 奨二)

2月総会

2月16日(木)、尾道国際ホテルにて2017年度

定時総会が開催されました。例年と同様本総会では2016年度決算案、本

年度の予算案が上程され、太田理事長が議長のもと、全

会一致で審議可決されました。この度の定時総会にて

2016年度の全事業を無事終えることができました。大変お疲れ様でした。2016年度麻生理事長のご活躍をメンバー全員で締めくくることができ、「いよいよ2017年度の事業が本格的にスタートする」という、気持ち引き締まる思いです。

2017年度の予算も決定し、太田理事長率いる尾道JCが活気ある街づくりのため、「こころ」を一つに邁進していくことと思います。

監事講評では、近年多くのメンバーが卒業しましたが、この逆境に負けず尾道の皆様に心を一つにした尾道青年会議所を存分にアピールして頂き、自らこの会に入会したいと思って頂けるように精一杯やっていきましよう。との激励を高垣監事から頂きました。

尾道JCがより良い事業を行うため、新しい仲間を増やしていくことが重要です。会員拡大は尾道JCの全体事業となりますので、こちらも気を引き締めていきたいと思えます。

本年も多種多様な事業があります。所属する委員会のみならず、会員一人ひとりが常に全体の事業に目を向け、一年間取り組んでいきたいと思えます。

(記事：島田 昌広)





地域の希望育成委員会では、「家族と時を刻む思い出の1ページ作り」と称しまして、ゆったりとした環境の中で家族・仲間と過ごす時間を作るための催しを企画いたしました。

バブルボールを使った多種多様なゲームで運動会を開催。たまにはさわやかな春の風と共に寒さを吹き飛ばすがごとく走りまわります。

午後からは土井木工協賛により、端材を使用して親子共同作業での時計作りも企画しています。大事な思い出の記念として時計をお持ち帰り頂きます。



その他、バーベキューや絵本の読み聞かせなど、雑多な日常を忘れ、家族や仲間と童心に返って楽しめる企画が盛りだくさんです。以前中学校だった場所を地域活性化に向けて活用していることなく懐かしい空間の中で、家族や仲間との大切な思い出の1ページが増え、明日への活力を見出せること間違いなしです。一人でも多くの方のご参加をお待ちしています。日時：左記の通りです。

(記事：地域の希望育成委員会委員長 川原 奨二)

【日 時】
平成29年4月2日(日)
9:30~15:30
(受付開始 9:00~)

【場 所】
原田芸術文化交流館
原田小学校体育館

出向者報告



広島ブロック協議会 総務広報委員会に出向しております政成と油藤です。

過日広島の地で行われました、当委員会設営の新春会議及び新春交流会に多くのメンバーに参加頂きまして誠にありがとうございました。



当委員会の残る担いとして、広報活動や会員会議所、協議会諸会議の設営、折角の出向なので、LOMにしっかりと持ち帰りできるよう勉強してまいります。

(記事：政成啓行)



1月8日に子どもが生まれました。
キムジョンウンと同じ誕生日と言われました。
男の子です。「禮士(あきと)」と読みます。
社会に役に立つ人間に育てたいと思っています。
よろしくお願いします。

(記事：宮地 晃二郎)

全国仮装大会 inおのみち2017 綱引き大会

3月5日(日)、尾道青年会議所メンバー有志で、全国仮装大会inおのみちプレイベントの綱引き大会に参加しました。

チーム「The Hunters Plus

more...」と称し、ピコ太郎やトランプ大統領など仮装した状態で綱引きを行いました。

あいにく一回戦で敗退となりましたが、身体を動かすいい機会になりました。

また、仮装そのものの審査もあり、ピコ太郎やトランプ大統領が観衆に向けてPRを行いました。

大盛況のなか、参加賞を頂くこともでき、楽しい日曜日となったかと思えます。

来年は入賞だ！

(記事：有志代表 徳永剛志)





2017年度 ごあいさつ

ひとづくり推進室



本年度、ひとづくり推進室副理事長を務めさせて頂いております安本皇です。

地域の未来育成委員会と会員資質向上委員会を担当致します。

両委員会とも、非常に良い雰囲気の中これからの事業について取り組んでおります。

太田理事長の元、力強い運動を展開していけると確信しております。

一年間宜しくお願い致します!!

副理事長 安本 皇

JC運動拡大室



2017年度 JC運動拡大室 副理事長を務めさせて頂きます池田です。

本年度は尾道青年会議所創立60周年という節目の年になりますが、温故知新という意味を込めまして副理事長所信を「イノベーション～新たな10年に向けての社会変革～」とさせていただきます。拡大研修委員会と総務広報委員会とともにJC運動の拡大に尽力してまいりたいと思います。

日暮泰広委員長率います拡大研修委員会は来年100名でのスタートを目指し、28名以上の新入会員獲得を目標としております。会員拡大無くしてJC運動の拡大はありません。JCの魅力こそが個々の魅力となり、信頼しあえる仲間とともに尾道の輝かしい未来を作り上げていくためにも1人でも多くの若い方に入会していただきたいと思ひます。日々新入会員の獲得に精進しておりますが、新入会員の候補者がいらっしゃいましたら是非ともご連絡ください。ともに拡大の輪を広げてまいりたいと思ひます。

そして、政成啓行委員長率いる総務広報委員会は、JC運動の積極的な発信のために日々JCライフやホームページ、Facebookページなどを通じて広報活動を行っております。また、本年度中にはホームページの刷新ができるように少しずつ準備を始めていきたいと考えております。日々の活動をコツコツと地道に記録しつつ、より効果的にJC運動を発信できるよう調査研究に邁進しております。

私たちJC運動拡大室は、「こころ」を強く持って、JC運動の更なる拡大に向けて1年間頑張っていきたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。

副理事長 池田 憲泰

まちづくり推進室



本年度まちづくり推進室副理事長を仰せつかりました安楽城大作です。

「まちづくり」ということで、まず色々な方々とのコミュニケーションを大切にしながら、楽しみながら活動していきたいと考えております。

強いこころを持って、まちと人と大輪を築いていきたいと考えております。

本年も何卒宜しくお願い致します。

副理事長 安楽城 大作

60周年実行特別委員会



2017年度60周年実行特別委員会、実行委員長を仰せつかりました加度亮平です。この大役を請け、改めて尾道青年会議所の歩みを振り返ると、この歴史には多くの苦労と次代への期待を感じる事は容易でした。先輩方へは只々感謝いたします。

受け継いだ一つ一つの想いのつながりが可能性を

広げながら続いていくという事が周年を意味し、想いを音符に例え「メロディ」という所信の下、60周年を盛大に創りあげて行こうと思ひます。

5/13での60周年記念式典・大懇親会では、「私達の成長した姿を見てもらう事」こそが私達に出来る先輩への感謝の気持ちとして考え、記念事業では、官民協働で地域からの共感を得た事業を展開する事が、次代へ新たな地域との関わり方を創出する事だと考えています。

素晴らしいメンバーを頂いた事は、太田理事長から「失敗は許さんぞ」と言うメッセージと捉え、60周年という節目が今後の尾道青年会議所の活動がより強く、ユニークになるように精一杯やりきりたいと思ひます。

実行委員長 加度 亮平

専務理事



本年度、専務理事を務めさせて頂きます山北 真也と申します。

本年度は尾道青年会議所創立60周年という節目の年になります。この節目の年に専務理事という大役を仰せつかりましたのも何かのご縁と思ひ、誠心誠意、自分の力を十二分に発揮し、務めて参りたいと思ひます。

太田理事長の掲げられた「こころ～Be Strong～」のもと、記憶に残る一年となる様、メンバー皆の力を結集させ、尾道JCとしてこころ強く持ち歩んで参ります。OB・特別会員の皆様には、いろいろとお願いの多い一年となると思ひますが、どうぞ宜しくお願い致します。

山北 真也

新 入 会 員 紹 介

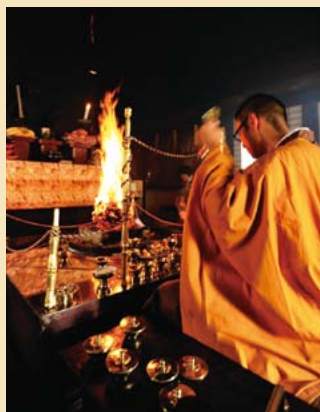
小林 暢玄

皆様、はじめまして。新入会員の小林暢玄と申します。

東久保町にあります浄土寺にて、安産などの御祈願や檀信徒様の先祖供養、お寺の維持管理といった法務を勤めさせて頂いております。

尾道に生まれ育った一人として、少しでも地元にお返しをしたい。また自らの視野を広げ、想像力と実行力を養いたいと考え、この度、青年会議所に入会させて頂きました。

一期一会を大切にJC活動を楽しんで参りたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。



草開 大輔

初めまして、新入会員の草開大輔と申します。私は奈良県出身で、2年ほど前に尾道に家族4人で移住してきました。

私の職場は、正徳にある扶桑工業株式会社です。弊社では、全国の造船所様のご指導ご協力を得て、舵構造、船尾骨材、また船舶部品等の製造及び加工を業務としております。



尾道青年会議所への入会理由は、新天地で多くの人とつながりを作り、地域の事を多く学べる素晴らしい機会になると思ったからです。

皆様、よろしくお願い致します。

溝口 佳矢

はじめまして。新入会員の溝口佳矢と申します。

私は、尾道駅前にて天ぷらや定食を提供する「天咲」というお店を経営しております。

青年会議所には人脈作りをはじめ、自己の成長を求めて入会させて頂きました。

残り5年間の在籍となりますが、精一杯JCライフを楽しんでいきたいと思いますので、今後とも宜しくお願い致します。



三浦 雄輔

はじめまして。新入会員の三浦雄輔です。

仕事はプルデンシャル生命保険株式会社に働いております。

仕事内容は保険を通じて多くの方に安心をお届けさせて頂いております。

個人保険・法人保険、相続対策など何でも気軽にご相談ください！



JC活動を通じて地元尾道への社会貢献と自己成長をしていきたいと思いますので宜しくお願い致します。

編集
後記

花粉症の時期がやってきました。注射の効き目は2週間程度で切れてしまい、マスクが手放せません。プロ野球が開幕すれば気も紛れますが、オープン戦ではノリがいまいち…。一足はやくWBCが開幕するので、結果に一喜一憂しながら、花粉症を忘れたいと思います。まだまだ寒さも残る時期ですので、皆様体調管理に気をつけましょう。

(記事：島田 昌広)